雲、牡丹、菊、鳥の彫刻で彩られたこれらの中国式の折り畳み式ドア（唐戸）は、法要の間につながっている。隣の部屋は浄土として知られる悟りの領域を表しているので、これらのドアは比喩的に楽園への扉を表している。